

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	四国財務局長
【提出日】	平成25年8月9日
【四半期会計期間】	第46期第1四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）
【会社名】	アオイ電子株式会社
【英訳名】	AOI ELECTRONICS CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 中山 康治
【本店の所在の場所】	香川県高松市香西南町455番地の1
【電話番号】	087(882)1131(代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 木下 和洋
【最寄りの連絡場所】	香川県高松市香西南町455番地の1
【電話番号】	087(882)1131(代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 木下 和洋
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第45期 第1四半期連結 累計期間	第46期 第1四半期連結 累計期間	第45期
会計期間	自平成24年 4月1日 至平成24年 6月30日	自平成25年 4月1日 至平成25年 6月30日	自平成24年 4月1日 至平成25年 3月31日
売上高(千円)	6,940,142	8,179,336	28,363,414
経常利益(千円)	724,274	568,045	2,913,422
四半期(当期)純利益(千円)	425,750	339,724	1,296,270
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	393,353	335,365	1,328,947
純資産額(千円)	27,494,548	28,440,412	28,225,121
総資産額(千円)	36,273,346	37,711,264	37,588,972
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	35.48	28.31	108.03
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	75.80	75.42	75.09
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	222,484	213,833	4,210,638
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	320,877	170,625	1,828,494
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	3,903	9,626	991,099
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	11,964,793	13,218,451	13,595,599

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

4. 四半期連結財務諸表規則第5条の2第2項により、四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しております。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社および当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日（平成25年8月9日）現在において当社グループ（当社および連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策と日銀の金融政策への期待感により、円高の是正や株価上昇の動きなどから、緩やかな景気回復の動きが見られました。しかしながら、エネルギーコストの上昇や原材料価格の上昇、海外経済の減速懸念等により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、期央以降には好転の期待感はあるものの、比較的堅調に推移したものは、スマートフォン、タブレット（ただし、低価格品は順調、高級品は低迷）や、自動車向け部品等の一部にとどまり、全体としては依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような情勢のなかで、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結売上高は8,179百万円（前年同期比1,239百万円増、17.9%増）、営業利益は514百万円（前年同期比175百万円減、25.4%減）、経常利益は568百万円（前年同期比156百万円減、21.6%減）、四半期純利益は339百万円（前年同期比86百万円減、20.2%減）となりました。

当社グループの製品の種別区分ごとの業績であります。集積回路は、ハイコンポーネンツ青森㈱の子会社化による携帯機器関連向けICの受注増加や、LEDの受注が堅調に推移したことにより、売上高は7,266百万円（前年同期比1,406百万円増、24.0%増）となりました。機能部品は、特定用途向けセンサー、サーマルプリントヘッドともに販売数量は伸びたものの、販売価格の低下により、売上高は660百万円（前年同期比100百万円減、13.2%減）となりました。受動部品につきましては、チップネットワーク抵抗器の受注が伸び悩んだため、売上高は251百万円（前年同期比27百万円減、10.0%減）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、13,218百万円となり、前連結会計年度末と比較して377百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は213百万円（前年同期の増加した資金は222百万円）となりました。主な資金増加の要因は、税金等調整前四半期純利益568百万円、減価償却費368百万円、仕入債務の増加額484百万円等であり、主な資金減少の要因は、賞与引当金の減少額411百万円、売上債権の増加額1,048百万円、法人税等の支払額692百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は170百万円（前年同期の減少した資金は320百万円）となりました。主な資金減少の要因は、有形固定資産の取得による支出160百万円、その他の支出12百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は9百万円（前年同期の増加した資金は3百万円）となりました。資金増加の要因は、短期借入れによる収入835百万円によるものであり、主な資金減少の要因は、長短借入金の返済による支出711百万円、リース債務の返済による支出13百万円、配当金の支払額119百万円によるものであります。

(3) 事業上および財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、244百万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の資産の部につきましては、法人税等の支払による現金及び預金の減少や固定資産の減少はあったものの、売上高の増加に伴う売上債権の増加により、前連結会計年度末比122百万円の増加となりました。負債の部につきましては、売上高の増加に伴う原材料仕入の増加により仕入債務が増加したものの、未払法人税等や賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末比92百万円の減少となりました。これらの結果、純資産の部は前連結会計年度末比215百万円の増加となり、自己資本比率は75.4%と0.3ポイントの増加となりました。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	40,600,000
計	40,600,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年8月9日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	12,000,000	12,000,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 100株
計	12,000,000	12,000,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額(千円)	資本準備金 残高(千円)
平成25年4月1日～ 平成25年6月30日	-	12,000,000	-	4,545,500	-	5,790,950

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7)【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 300	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 11,998,900	119,989	-
単元未満株式	普通株式 800	-	-
発行済株式総数	普通株式 12,000,000	-	-
総株主の議決権	-	119,989	-

【自己株式等】

平成25年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
アオイ電子株式会社	香川県高松市香西南町455-1	300	-	300	0.00
計	-	300	-	300	0.00

2【役員の状況】

役職の異動

新役名	新職名	旧役名	旧職名	氏名	異動年月日
常務取締役	管理本部長	取締役	管理本部長	木下和洋	平成25年7月1日

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、四半期連結財務諸表規則第5条の2第2項により、四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）および第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について監査法人ラットランドによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,595,599	13,218,451
受取手形及び売掛金	7,156,124	8,204,749
商品及び製品	150,286	131,341
仕掛品	655,171	635,646
原材料及び貯蔵品	830,649	848,564
前払費用	38,807	40,017
繰延税金資産	300,315	101,114
その他	269,689	142,258
流動資産合計	22,996,645	23,322,144
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,112,487	15,132,740
減価償却累計額及び減損損失累計額	9,665,860	9,823,545
建物及び構築物(純額)	5,446,626	5,309,195
機械装置及び運搬具	40,454,832	40,422,354
減価償却累計額及び減損損失累計額	38,945,280	39,029,442
機械装置及び運搬具(純額)	1,509,551	1,392,911
工具、器具及び備品	7,018,124	7,043,879
減価償却累計額及び減損損失累計額	6,692,480	6,731,481
工具、器具及び備品(純額)	325,644	312,398
土地	3,097,133	3,097,133
リース資産	264,196	269,525
減価償却累計額及び減損損失累計額	121,428	128,027
リース資産(純額)	142,767	141,498
建設仮勘定	105,029	343,624
有形固定資産合計	10,626,754	10,596,763
無形固定資産		
のれん	297,466	291,947
その他	281,334	266,577
無形固定資産合計	578,800	558,524
投資その他の資産		
投資有価証券	2,177,214	2,158,521
前払年金費用	325,891	310,746
繰延税金資産	399,575	382,913
その他	484,090	381,651
投資その他の資産合計	3,386,771	3,233,832
固定資産合計	14,592,326	14,389,120
資産合計	37,588,972	37,711,264

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,353,145	3,837,807
短期借入金	1,190,000	1,475,000
1年内返済予定の長期借入金	289,000	127,900
リース債務	49,823	51,238
未払金	1,291,032	1,408,273
未払法人税等	715,920	15,364
賞与引当金	558,042	146,853
その他	742,305	1,087,604
流動負債合計	8,189,271	8,150,042
固定負債		
社債	300,000	300,000
リース債務	94,948	92,140
退職給付引当金	250,406	246,283
役員退職慰労引当金	433,608	386,820
その他	95,616	95,564
固定負債合計	1,174,580	1,120,809
負債合計	9,363,851	9,270,851
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,545,500	4,545,500
資本剰余金	5,790,950	5,790,950
利益剰余金	17,901,053	18,120,782
自己株式	465	543
株主資本合計	28,237,038	28,456,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,917	16,276
その他の包括利益累計額合計	11,917	16,276
純資産合計	28,225,121	28,440,412
負債純資産合計	37,588,972	37,711,264

(2) 【 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 】

【 四半期連結損益計算書 】

【 第 1 四半期連結累計期間 】

(単位 : 千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
売上高	6,940,142	8,179,336
売上原価	5,591,492	6,894,275
売上総利益	1,348,649	1,285,060
販売費及び一般管理費	658,587	770,557
営業利益	690,062	514,503
営業外収益		
受取利息	250	236
受取配当金	1,868	2,478
受取技術料	50,726	6,850
為替差益	-	18,700
持分法による投資利益	27,873	28,852
その他	24,830	28,480
営業外収益合計	105,549	85,598
営業外費用		
支払利息	6,974	5,335
支払補償費	1,381	13,936
為替差損	52,115	-
貸与資産減価償却費	9,844	7,153
その他	1,021	5,632
営業外費用合計	71,337	32,057
経常利益	724,274	568,045
特別利益		
固定資産売却益	-	1,317
特別利益合計	-	1,317
特別損失		
固定資産除却損	5,106	392
特別損失合計	5,106	392
税金等調整前四半期純利益	719,168	568,970
法人税、住民税及び事業税	122,630	11,049
法人税等調整額	170,786	218,196
法人税等合計	293,417	229,245
少数株主損益調整前四半期純利益	425,750	339,724
四半期純利益	425,750	339,724

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	425,750	339,724
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	32,397	4,359
その他の包括利益合計	32,397	4,359
四半期包括利益	393,353	335,365
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	393,353	335,365
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	719,168	568,970
減価償却費	441,727	368,230
その他の償却額	13,167	18,447
のれん償却額	2,348	5,519
固定資産除却損	5,106	392
固定資産売却損益(は益)	-	1,317
賞与引当金の増減額(は減少)	321,441	411,188
退職給付引当金の増減額(は減少)	-	4,122
受取利息及び受取配当金	2,119	2,715
支払利息	6,974	5,335
為替差損益(は益)	51,863	16,937
保険解約損益(は益)	-	4,284
持分法による投資損益(は益)	27,873	28,852
売上債権の増減額(は増加)	764,239	1,048,624
たな卸資産の増減額(は増加)	122,136	20,555
その他の資産の増減額(は増加)	341,291	250,983
仕入債務の増減額(は減少)	434,217	484,662
その他の負債の増減額(は減少)	85,755	228,147
小計	692,298	441,768
利息及び配当金の受取額	1,909	43,306
利息の支払額	6,910	5,925
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	464,813	692,982
営業活動によるキャッシュ・フロー	222,484	213,833
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	308,463	160,822
無形固定資産の取得による支出	2,420	5
有形固定資産の売却による収入	-	2,543
差入保証金の回収による収入	-	18
その他の支出	9,993	12,359
投資活動によるキャッシュ・フロー	320,877	170,625
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	570,000	835,000
短期借入金の返済による支出	285,000	550,000
長期借入金の返済による支出	161,100	161,100
リース債務の返済による支出	-	13,452
自己株式の取得による支出	-	77
配当金の支払額	119,996	119,996
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,903	9,626
現金及び現金同等物に係る換算差額	51,863	16,937
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	146,353	377,148
現金及び現金同等物の期首残高	12,111,146	13,595,599
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,964,793	13,218,451

【注記事項】

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理）

該当事項はありません。

（追加情報）

該当事項はありません。

（四半期連結貸借対照表関係）

四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
受取手形	54,470千円	50,648千円
支払手形	366,454	233,402
その他（設備関係支払手形）	19,443	33,286

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係）

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
現金及び預金勘定	11,964,793千円	13,218,451千円
現金及び現金同等物	11,964,793	13,218,451

（株主資本等関係）

前第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）

配当金支払額

（決議）	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	119,996	10	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）

配当金支払額

（決議）	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	119,996	10	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)および当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

当社グループは、電気・電子部品の製造販売を事業内容とする単一セグメントであり、当社グループ全体で包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。よって、セグメント情報の記載は省略しております。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
1株当たり四半期純利益	35円48銭	28円31銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	425,750	339,724
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益(千円)	425,750	339,724
普通株式の期中平均株式数(千株)	11,999	11,999

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年8月8日

アオイ電子株式会社
取締役会 御中

監査法人 ラットランド

指定社員 公認会計士 長谷川 正治 印
業務執行社員

指定社員 公認会計士 小野 泰 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているアオイ電子株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、アオイ電子株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）1．上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2．四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。